

上鉤自治会[災害時避難行動要支援者]支援行動指針

平成30年12月24日(改訂-5)

1. 目的

災害時避難行動要支援者(以下要支援者と呼ぶ)の安全を確保するため、自主防災会で出来る範囲の支援の行動指針を定める。

2. 安否確認・避難支援

2.1 安否確認・避難支援の体制

- ・ 自主防災会組織は、自治会役員、自衛消防隊員、地域支援者及び農業組合役員で編成する。
- ・ 班・集合住宅を基本単位とし、自衛消防隊員からリーダーを決めておく。又、サブリーダーとして常時班に在住する人(定年退職者、自宅事業主等地域支援者)を決め、連携して行動する。(日中、リーダー不在時は代行する)
- ・ 要支援者への支援者はあらかじめ決めておくが、要支援者の情報は、班の自衛消防隊員及び地域支援者(以下防災員と呼ぶ)で共有しておき、決められた支援者が不在時でも対応出来る様にしておく。
- ・ 自主防災会長(自治会長)は各班のリーダーからの報告により、住民の安否・避難の確認を行う。
- ・ 自主防災会組織等詳細は「上鉤自主防災会規約」による。



2.2 基本的な避難支援行動

大雨の場合

- ・ 葉山川の水位が県の水位計で+0.9mを超えるか市より「避難準備情報が発令された時、
 - ・ 葉山川沿いの避難対象者は防災員あるいは消防署が指定の一次避難所へ誘導する。
 - ・ それ以外の要支援者は、2.3項の必要度に応じ、防災員あるいは消防署が指定の一次避難所に誘導するか、防災員が避難の呼び掛けや注意喚起を行う。
- ・ 要支援者に対しては、あらかじめ決められた防災員が避難支援することを基本とするが、想定外の状況でも対応出来る様に、本部に集合した防災員が役割分担し支援行動が取れる様にしておく。



地震の場合

- 地震の揺れが収まれば、一時集合所に集まった防災員が連携・役割分担し、支援の必要度も考慮した上で
 - 独居高齢者や高齢者だけの世帯等の要支援者は防災員が自宅に行き、
 - 要支援者や家の安全を確認すると共に、火元の確認を行う。(ガスの元栓、電気のブレーカーを切る)
 - 必要に応じて救助活動を行うと共に、火災や家屋の倒壊の恐れがある場合は、要支援者を一時集合所へ誘導する。
 - それ以外の要支援者は、一時集合所で安否確認を行い、必要に応じ救助活動を行う。
- 火災や家屋の倒壊で自宅に戻れない要支援者は、一時集合所から市指定の避難所へ避難する。但、難病等の要支援者は直接災害拠点病院へ搬送する。

2.3 支援の必要度に応じた支援の方法

大分類	近所付き合い	支援の要否	支援の必要度	支援の方法	
				大雨	地震
1. 家族より確実な支援が期待出来ない要支援者 ・ 高齢者独居、高齢者のみの世帯で昼間独居や高齢者のみの世帯を含む	無し	要	1	消防へ避難支援の要請不可の場合、 防災員による避難誘導	防災員が自宅へ行き安否確認 必要に応じ、消防への要請を含む救助活動
	有り	要	2	防災員による避難誘導	
	無し	不要	3	防災員による呼び掛け	
	有り	不要	3		
2. 家族より確実な支援が期待される要支援者	無し	要	4	防災員による注意喚起 (大雨が予測される前日)	一時集合所で安否確認 必要に応じ、消防への要請を含む救助活動
	無し	不要	4		
	有り	要	4		
	有り	不要	4		

2.4 要支援者の「自助」行動

- 自治会で支援出来ることは限定されているので、要支援者やその家族による「自助」努力を促す。
 - 命のバトン、「災害福祉ネットサービス」への登録



3 支援者の安全確保について

- ・ 支援者は災害時にはまず自分の身及び家族の安全を確保する。
- ・ 支援者自身及び家族の安全を確保した上で、上記の災害時の支援を可能な範囲で行う。
又、必要に応じ近所の人への応援を要請する。
- ・ 支援者となっても、支援を行う法的義務を負うものではない。

4. 要支援者の状況把握

- ・ 民生委員及び自治会福祉部会で分担し、要支援者の状況を把握し自治会長に報告する。
- ・ 地域支援者も可能な範囲で要支援者の状況把握に努め、必要に応じ自治会長に報告する。

5. 個人情報の管理

- ・ 「災害時要支援者登録台帳」及び「栗東市災害時避難行動要支援者避難支援プラン」は自治会長及び民生委員が保管し、守秘義務を厳守する。
- ・ 自治会が作成した「上鉤自治会要支援者支援計画台帳」は自治会長が保管し、開示しない。ただし、民生委員等からの情報に基づき、定期的に見直しを行う。
- ・ 「上鉤自治会要支援者支援計画」は、各班の対象者に限定し、各班の自衛消防隊員及び地域支援者に「守秘義務厳守」の確約を取り付けた上、提供する。

添付資料 : 上鉤自治会要支援者支援計画(大雨)
上鉤自治会要支援者支援計画(地震)

